

旭川医科大学病院を利用される患者さんへ

2017年10月1日

旭川医科大学病院 薬剤部

当院薬剤部では現在、ニボルマブ（商品名：オプジーボ点滴静注）をより有効に使用するための方法を確立することを目的として、北海道内の病院と協力して、ニボルマブを用いた治療を受けられる患者さんを対象に、多施設共同の調査研究を行っています。

この調査では、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従って行うものであり、当院倫理委員会の承認を受けたものです。本調査では、患者さんのニボルマブ調製済みバイアル（ガラス製容器）内の残薬量と下記の情報を使用させていただきますが、個人を特定できない形で取り扱われます。

- ニボルマブの投与日
- ニボルマブの投与量
- ニボルマブが適応となる疾患名

匿名化して個人情報を保護します。

本調査を通して、ニボルマブの廃棄量の実態を明らかにし、廃棄薬発生に影響を与える要因を明らかにすることによって、廃棄量および医療費削減に貢献したいと考えていますので、ご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：

「北海道内における免疫チェックポイント阻害薬ニボルマブの
廃棄量実態調査に関する多施設共同研究
~NEWHOPE STUDY~」

調査対象：2017年10月1日から2018年3月31日の期間
にニボルマブを用いた治療を受けられる患者さん

詳しい情報をお知りになりたい方は、下記までお問い合わせ下さい。
また、ご協力頂けない場合は、調査結果の公開前であればいつでも対応いたしますので、ご遠慮なくお申し出下さい。

【連絡先】旭川医科大学病院 薬剤部

住所：北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

電話：0166-69-3482

研究責任者・研究代表者：福土 将秀（ふくと まさひで）